

椿だより

第11号 平成30年 秋号

社会福祉法人 宗得会

<http://soutokukai.com>

横須賀市太田和2-3-21

T e l : 046-857-9598

F a x : 046-857-9894



特養 塚田タケさんとご家族

ご利用者、ご家族と一緒に昼食をとりながら敬老のお祝いをしました。

ボランティアさんの踊りや太鼓、職員の演芸で敬老会は大いに盛り上がりました。



ご利用者の皆様が益々お元気で、心豊かに毎日を過ごしていただけるよう、職員一同お手伝いさせていただきます。



平成30年度 敬老会



特養 米寿のお祝い

椿園テイ
サービス



大楠和太鼓同好会の皆様



テイ椿 ダンシングヒーロー



フタツホボランティア
マーガレットの皆様



「認知症ケアの今昔」

ホーム長 大澤憲夫

認知症ケアについて、今と昔を比較して考えてみたい。3年ほど前に「看護・介護エピソードコンテスト」に応募して、幸いにも入選した文章に30年ほど前の認知症ケアについての描写があるので、今回と次回号に亘って載せて考察してみます。

私が初めて認知症（当時は「痴呆症」と呼称されていました）の方と出会ったのは34年前、東北のある特別養護老人ホームに勤務していた時でした。正直「認知症」という言葉は知識として持ち合わせていましたが、実際その状態を目の当たりにしたのは、この時が初めてでした。しかし、現実に認知症の人を知るといふエピソードがスタートしたのは、勤務して一通りの仕事ができるようになった6ヶ月後でした。

私は、女性4人の一部屋を任されることになりましたが、その部屋は認知症状が重い人の特別室でした。ベッドは転落の恐れがあるため撤去され、床は畳敷きで、失禁や便弄りで汚れないようにビニール製のゴザで覆っていました。また、部屋の壁は誤って頭や顔を打たないように、クッション入りの特殊加工が腰の高さまで施してあり、衣装用のロッカー

とトイレ以外は、何も無い部屋でした。その特別室で生活していた人たちは認知症の症状も様々で、性格もそれぞれ個性的で、特に皆が揃って機嫌の良い時などは、お互い通じてなさそうな会話で盛り上がることも多々ありました。

今、振り返ってみると経験の乏しかった私は、彼女たちを人生豊かな高齢者とみなしていなかったように思います。日々の決められた業務に追われ、彼女たちが認知症という得体の知れない暗闇のなかで喘ぎ苦しむこともあっただろうに、そんな思いに気が付かず「認知症＝何も分からない人」という既成概念にとらわれたケアを行っていたのかもしれない。

しかし、ある出来事がきっかけで私の心の呪縛は解かれ、彼女たちへの思いが180度変わったのです。

たった一つのリンゴが「認知症の人は何も分からない」という誤った考えを正してくれました。

それは今でも鮮明に私の脳裏に刻まれています。どこから手に入れたのか、4人の中の一番穏やかなNさんが一つのリンゴを大事そうに懐に入れていたのです。ところが・・・（次号へ）



この蜜柑が
おいしそう

エンジェル
スマイル

今年の蜜柑は
あまーい



グループホームつばき
秋のお出かけ

H30. 11. 4

福田みかん園

来年もみんな一緒に



つばき園居宅介護支援センター

施設のご紹介

日帰りでも受ける
サービス



訪問でも受ける
サービス



施設への
短期入所サービス

つばき園居宅介護支援センターには、ケアマネージャーが4名在籍しています。ご利用者とサービス事業所とのパイプ役となり連絡・調整や介護に関する様々なご相談に応じます。

自分らしく「生活する」を応援します

つばき園居宅介護支援センター 電話046-857-1371



三浦半島をオレンジ色に染める！ RUN伴（ラントモ）+

"RUN伴"とは、認知症になってもあたりまえに暮らせる地域づくりをめざして企画された、全国的なランニングイベントです。

三浦半島でも9/15～9/17の3日間で逗子、葉山、横須賀三浦を走り抜け、ランナーたちがたすきをつなぎました。

横須賀椿園も施設長はじめ健脚を誇る職員とその子女計7名が参加しました。

当日はグループホームやデイサービスのご利用者、近隣の方たちが大勢集まり、旗や横断幕も用意する熱い声援の中、無事たすきは次の中継ポイントへ届けられました。

来年は、ぜひ皆様もオレンジ色のユニフォームで走ってみませんか？

快走！チーム椿園



椿園をオレンジ色に染める！



オレンジ色は認知症サポーターのテーマカラーです



手作りの横断幕がパワーの源



西第一地域包括支援センター

長坂町内会で地域ケア会議を開催しました

今回のケア会議は、横須賀市の総合事業と地域包括支援センターの役割を、長坂町内会の皆様に知って頂くために開催しました。

横須賀市高齢福祉課介護予防係の講演、西第一地域包括支援センターからのお話の後、長坂地域の良い所、困っている事などを5グループ32人の出席者で話し合いました。

出席者からは「話が沢山出て楽しかった」「またこういう機会があれば出席したい」「地域包括支援センターの事が良く分かったので活用したい」等の感想を頂きました。



健・健体操 開催中！！

日時：毎月第3火曜日10：00～

講師：橋井健太郎先生

(Be awake)

場所：横須賀椿園

料金：1回500円



楽しいトークと役立つ情報満載の1時間30分です。

皆さんもぜひお試しあれ。



消費者被害と成年後見制度

について学ぼう

認知症になって判断能力が衰えると契約を結ぶことが難しくなったり、悪質商法の被害に遭う危険が増えます。

成年後見制度とは、自分一人で判断することが難しい方の身の周りに配慮しながら、財産管理や介護サービスの契約などを行う制度です。

今回開催の下記の講座では、まだまだ減らない「詐欺」の最新情報などについて、消費生活センターの職員さんにお話し頂くとともに、成年後見制度「入門編」も行いますので、皆様ぜひご参加ください。

日時：平成30年12月10日（月）

13：30～15：00

場所：横須賀椿園 2階 会議室

事前に申し込みをして下さい

申し込み先 ☎ 046-857-9939

定員30名です。

新入職員紹介

● まず一人目は、本人へインタビューしました！

趣味は何ですか？

自身のうりは？

筋力トレーニングと釣りでです。

笑顔と明るさは人一倍です。

一言お願いします！

気合を入れてガンバリマス

とうかいりん りゅうじ
特養 東海林 竜司さん
(平成30年9月入職)

● 二人目は、管理者に聞いてみました！

奈津さんが入職した3年前、ご利用者と視線を合わせて自然に接する姿を見て、びっくりしたことを今でも覚えています。奈津さんは、困難な場面にぶつかった時に、じっくりと考えて対応する事が出来る、素晴らしい職員です。

ユニットさざんか
管理者 川島 幸恵

グループホームつばき
鈴木 奈津さん
(平成30年9月正職昇格)

行事予定

- 11月 みかん狩り
- 12月 介護教室
イルミネーション見学
クリスマス会、餅つき
- 1月 新年祝賀会、初詣外出
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り、お花見

編集後記

本頁に掲載したコロタンメロンは、着果時期がやや遅かったためツルが先に枯れてしまい、早めの収穫となりました。

それでも、マスクメロン特有の模様が現れた時には、皆が自然の力に感動し、同時にコロタンへの想いが共有されていたことに気づいた瞬間でもありました。来年も楽しみです！

早いもので、もう師走ですね。年末は多忙な日々が続きますが、皆様お身体に気を付けて、良いお年をお迎えください。(椿士J)

思い出の夏祭り

今年の夏は猛暑が続きましたが、8月5日(日)には地元の小田和町内会様の盆踊り大会に併せ、椿園の夏祭りを開催させて頂きました。



夏祭りには、湘南医療福祉専門学校から5名のボランティアさんが、お手伝いに来てくれました。皆さん笑顔で一生懸命お手伝い下さり、ご利用者も喜んでいらっしゃいました。忙しい中、本当にありがとうございました。



中庭ガーデン



前号で、「メロンの花。はたして実はなるのか？」と、お知らせしましたが...

ある朝、メロンがなっているのを発見！！

品種はコロタンメロン。日に日に大きくなり、マスクで落下防止をしました。



←こちらがマスクです。

縞模様も出てきて、だいぶメロンらしくなってきました。

台風の強風にも耐え、ついに収穫！！
重さは935gもありました。



事務所とテイ職員で試食をしました。味はう～ん、薄味でした。テイ職員が漬物にしたところ、とても美味しくなりました。また来年も挑戦したいです。